

発令基準	注意報は、各地域にある測定点のうち、1つでも大気中におけるオキシダント濃度が1時間値0.12ppm以上である状況になり、気象条件からみて、その状態が継続すると認められたときに発令されます。 ただし、地域内に測定点がない地域については、周辺地域における測定点の状況により発令を行います。
解除基準	すべての測定点において、大気中におけるオキシダント濃度が1時間値0.12ppm未満であって、気象条件から見てその状態が悪化するおそれなくなった場合に解除されます。